資料２－１

令和８年度青森県小児在宅支援センターの取組状況等について

令 和 ８ 年 ９ 月 １ ０ 日
青森県小児在宅支援センター

1　青森県小児在宅支援センター運営事業

目　的

医療的ケアを要する子どもやその家族が、県内どこに住んでいても安心して生活ができ、充実した医療、福祉、保育、教育等を受けられる環境を整備するため、医療機関からの在宅移行支援や学校・保育園・福祉事業所等受入支援等に関する県内支援機関の相談・支援、医療的ケア児とのその家族の相談・支援及び情報提供を行うほか、支援機関の人材育成等を実施し、県内の医療的ケア児支援体制の充実発展を目指す。

なお、青森県小児在宅支援センターは、「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」で示す医療的ケア児支援センターに位置付ける。

組織体制

青森県立中央病院に委託　　5名

医師	1名
看護師	3名
事務員	1名

（県医療的ケア児等コーディネーター　計3名）

役　割

①　相談支援

ア）支援機関への相談支援（間接支援）

- コーディネーター等の相談支援
- 支援機関等へ助言・スーパーバイズ
- 医療機関からの在宅移行支援
- 学校・保育園・福祉事業所等受入支援
- 訪問看護ステーションへの実地支援
- 成人期への移行支援

イ）家族への相談支援（直接支援）

- 家族等の相談・支援（電話相談・訪問支援）
- 医療的ケア児支援の情報提供・情報発信

ウ）市町村訪問支援

②　人材育成

小児在宅サポーター勉強会

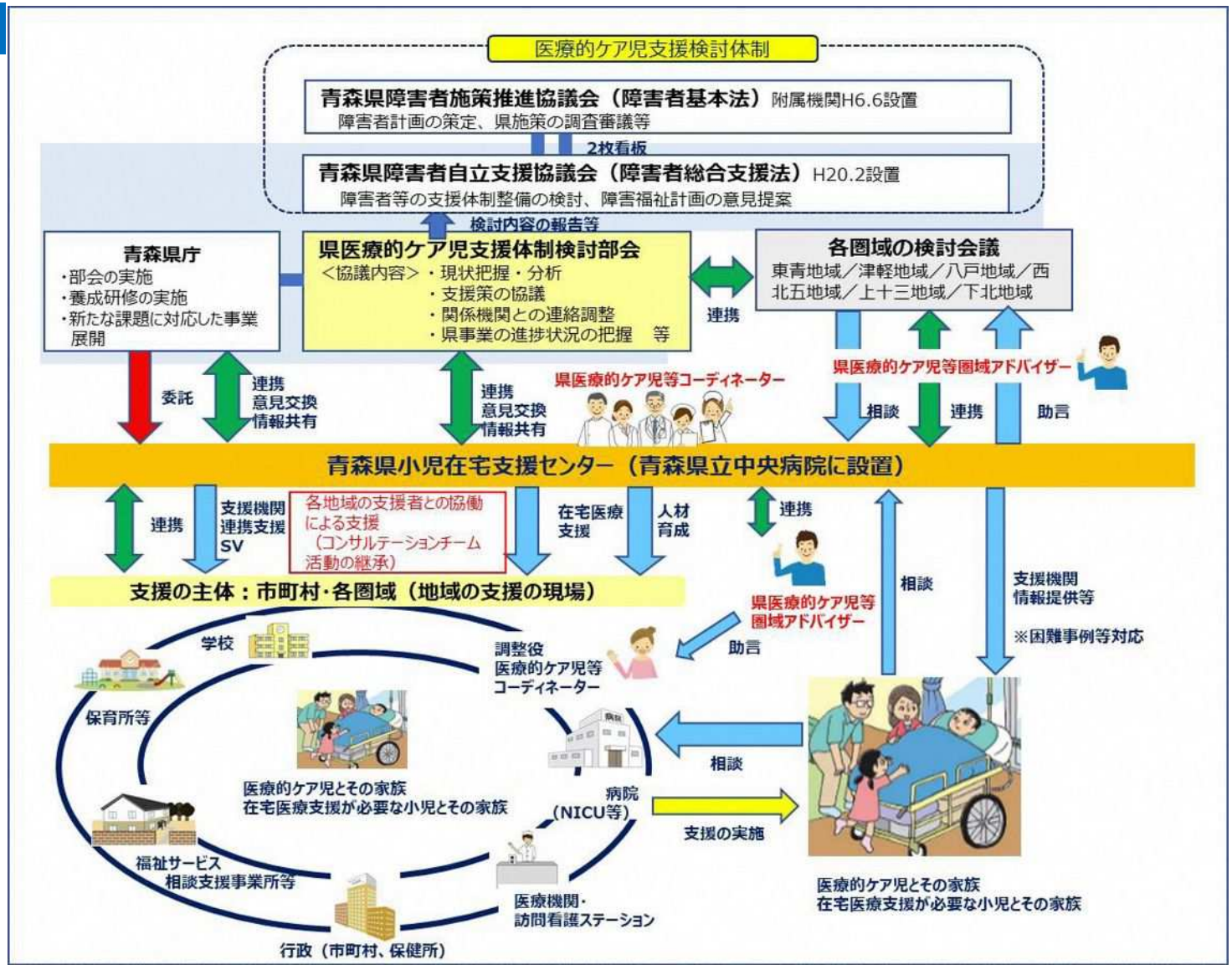
③　調査・分析、情報発信

ア）医療的ケア児等事業所等受入状況調査

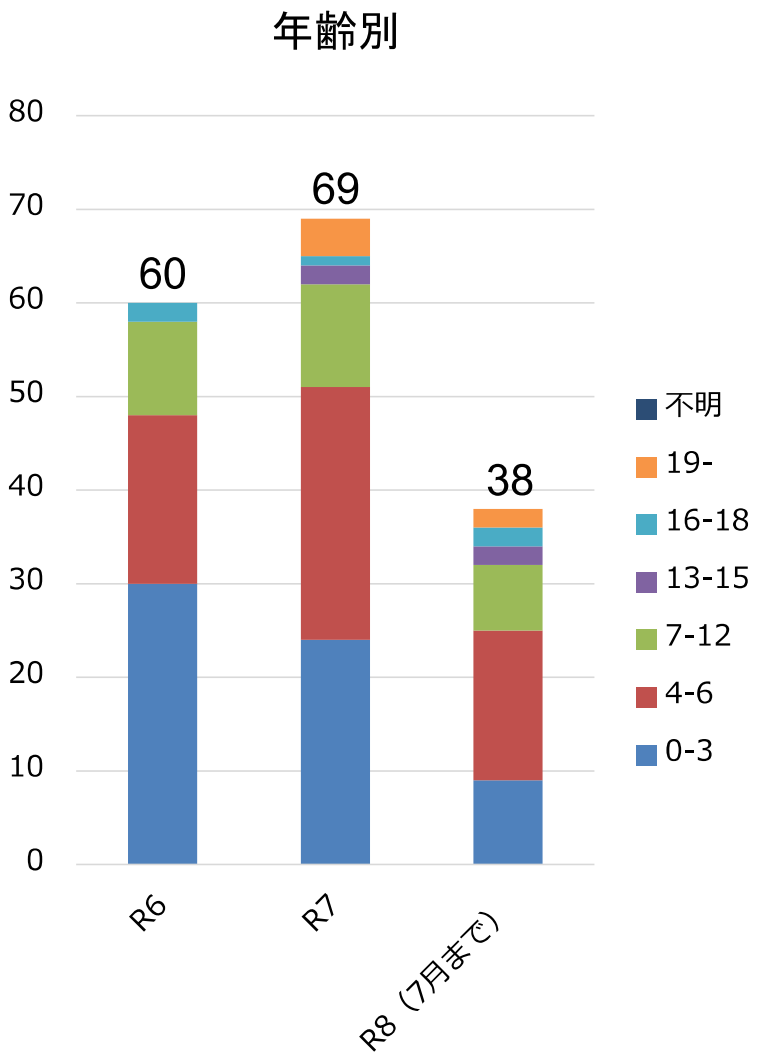
イ）市町村実態調査

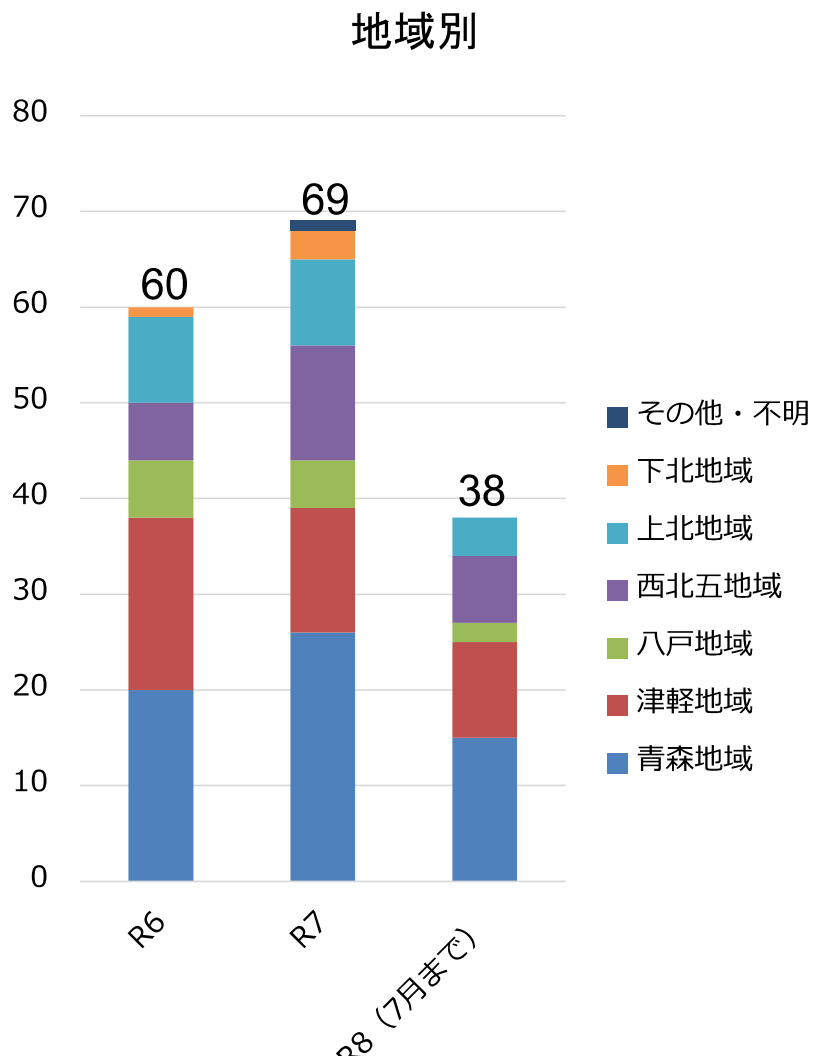
1　青森県小児在宅支援センター運営事業

支援体制

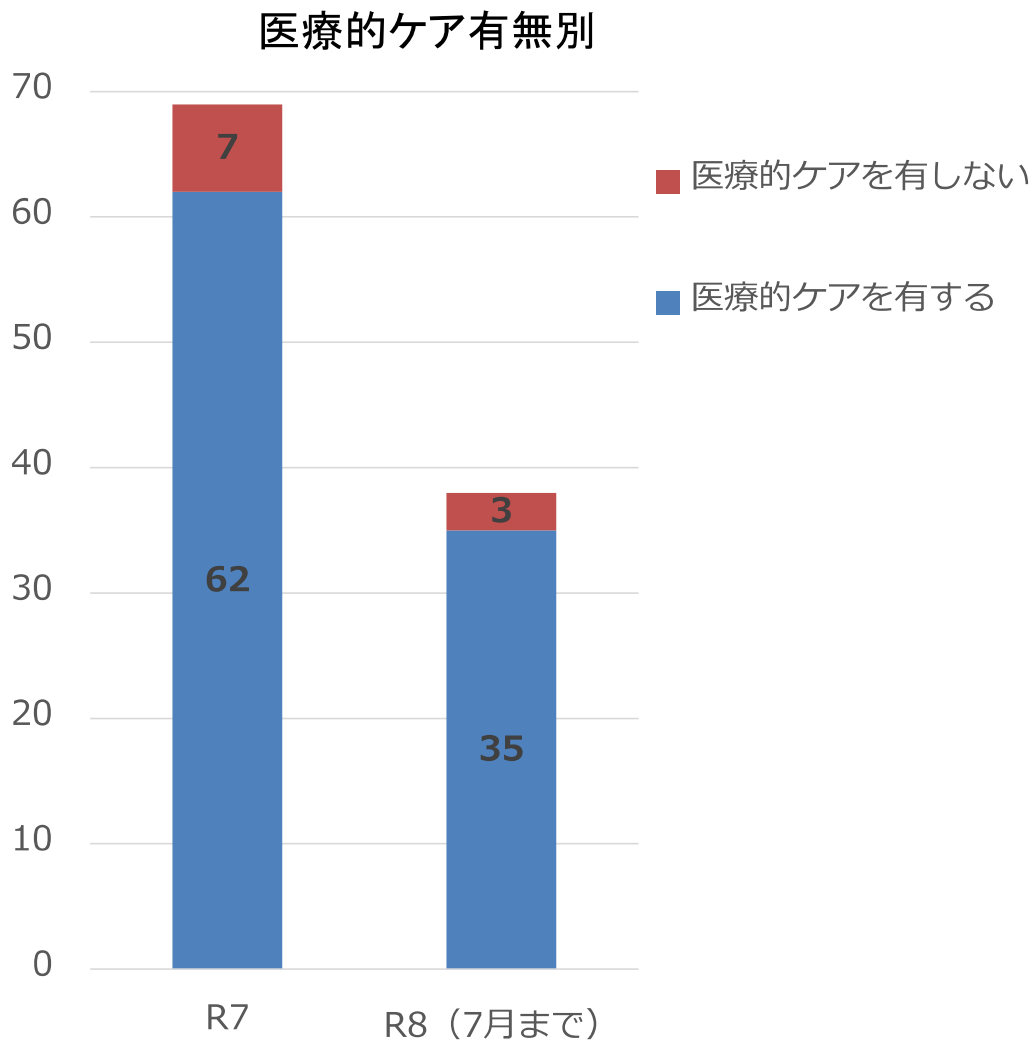


①相談支援　ア）支援機関への相談支援　イ）家族への相談支援



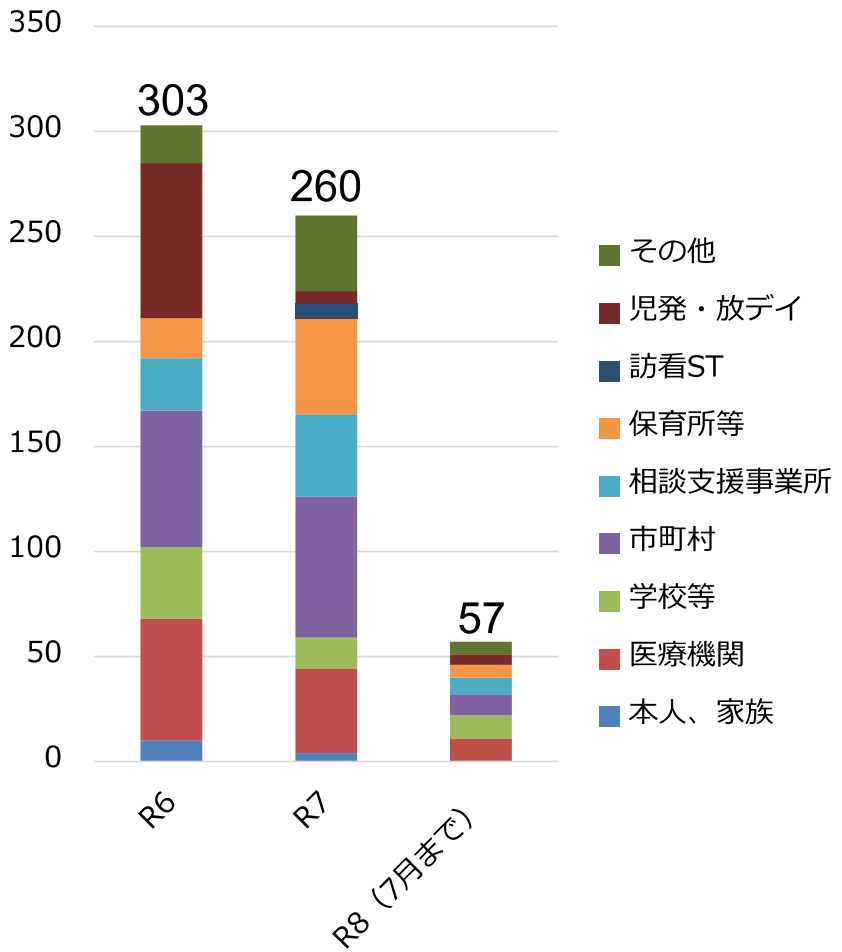


①相談支援　ア）支援機関への相談支援　イ）家族への相談支援

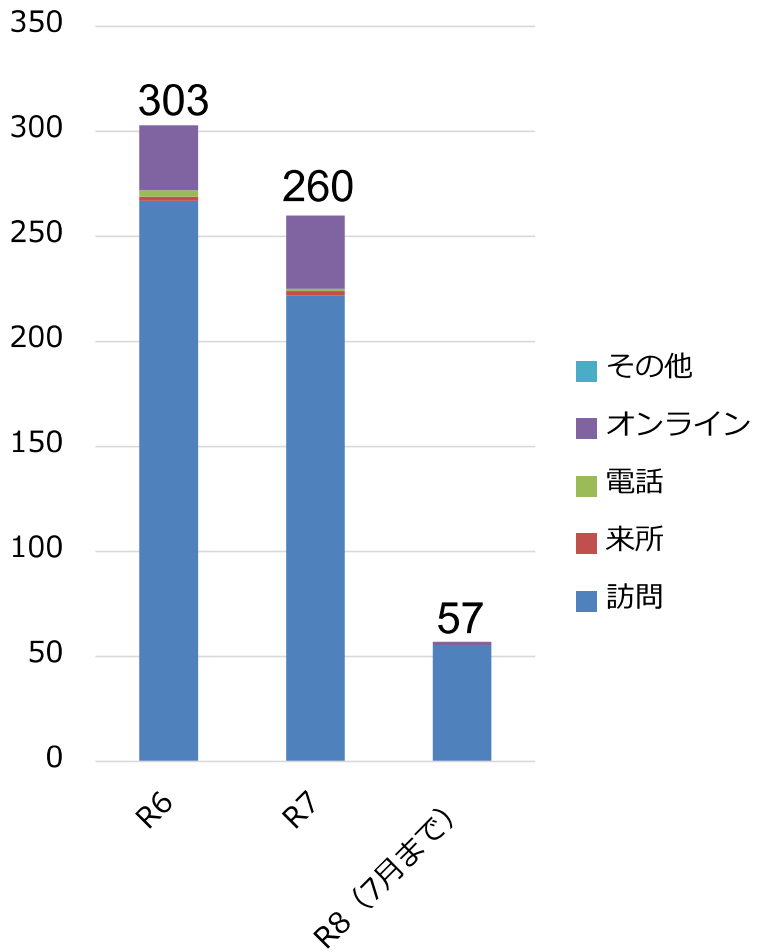


①相談支援　ア）支援機関への相談支援　イ）家族への相談支援

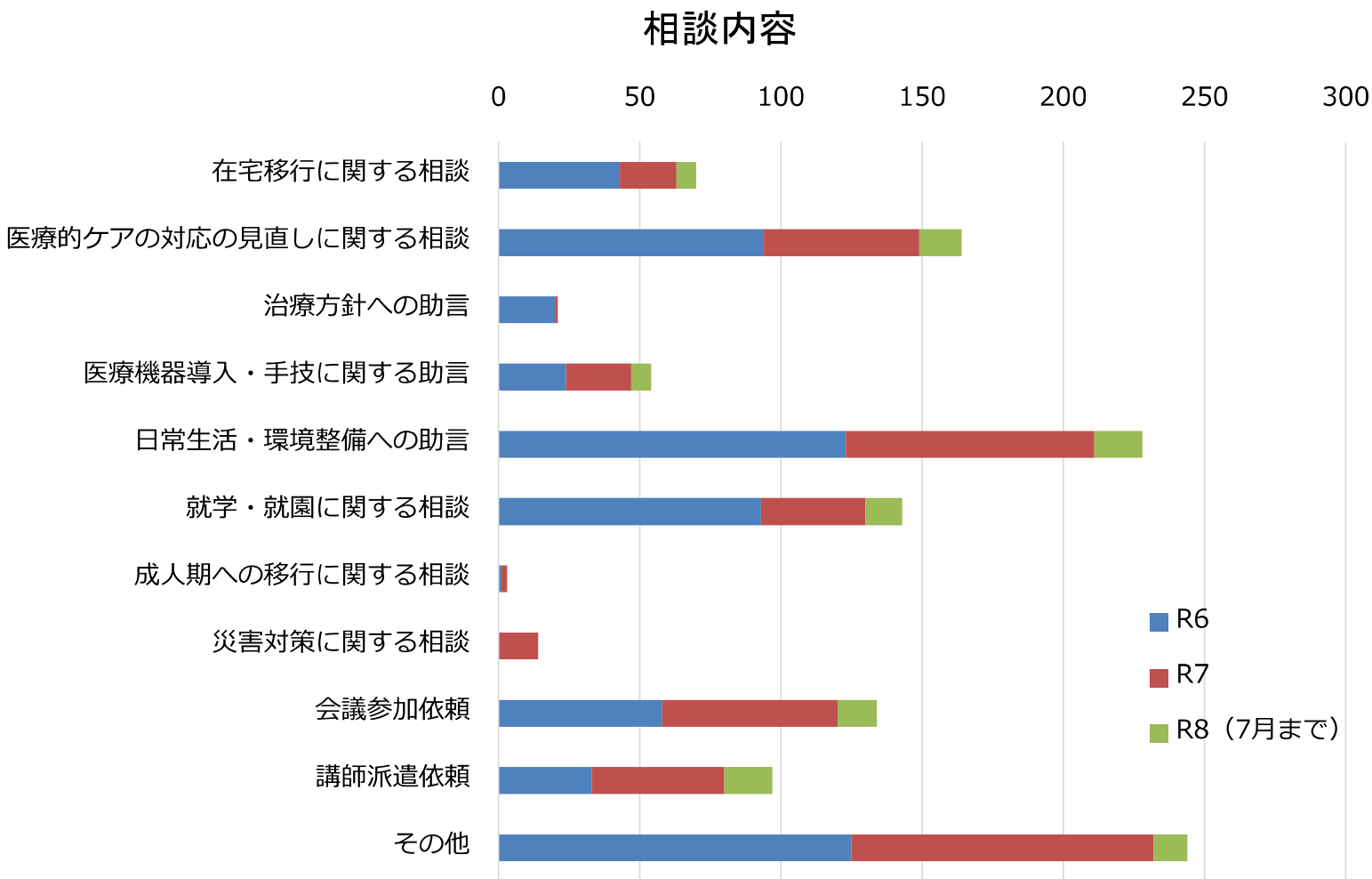
相談依頼者



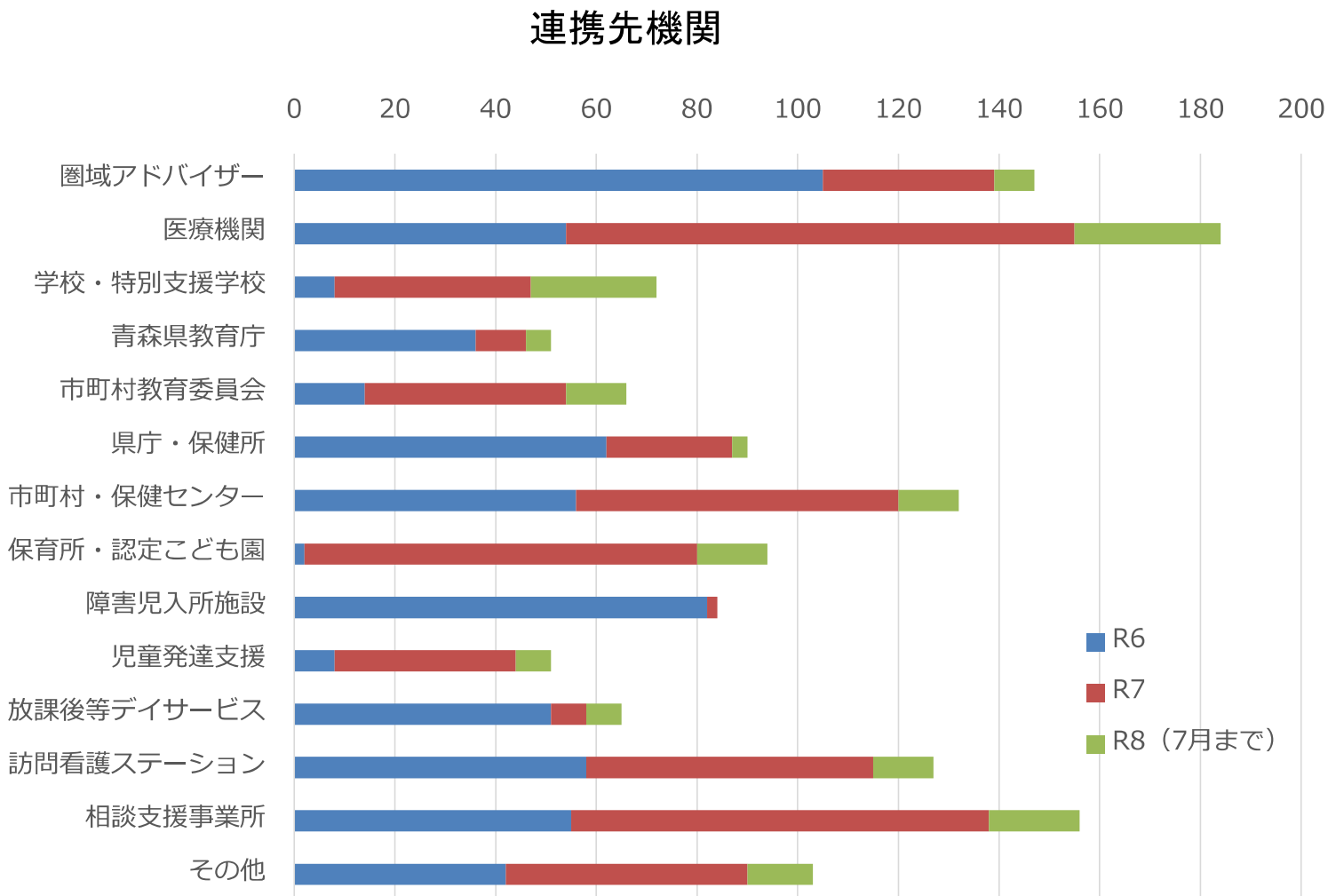
相談対応方法



①相談支援　ア）支援機関への相談支援　イ）家族への相談支援



①相談支援　ア）支援機関への相談支援　イ）家族への相談支援



1）小児在宅サポーター勉強会

関係機関等の連携や医療的ケア児支援の知識の習得を目指した医療的ケア児支援に従事する支援者を対象とした研修

回次	開催日時	開催場所	参加人数	研修内容（テーマ、講師等）
1	令和8年5月12日 （火） 19：00～	オンライン	188	「医療的ケア児支援法改正に向けて ～改正案のポイントと最新動向～」 医療法人財団はるたか会　本部調査室 超党派医療的ケア児者支援議員連盟　事務局長補佐　　加藤　千穂　氏
2	令和8年6月23日 （火） 19：00～	オンライン	105	「小児の糖尿病」 弘前大学医学部附属病院　小児科 八木　弘子　先生 当事者・家族の方

1）小児在宅サポーター勉強会

２０２６年度　青森県小児在宅支援センター運営事業
青森県小児在宅サポーター勉強会　年間予定

日時	テーマ（予定）
2026.5.12（火）19:00~20:00	医ケア児支援法の動向
2026.6.23（火）19:00~20:00	1型糖尿病
2026.9.1（火）18:30~20:30	短期入所
2026.10.27（火）19:00~20:00	在宅診療
2026.12.1（火）19:00~20:00	当事者・家族
2027.1.26（火）19:00~20:00	子どものリハビリ
2027.3.2（火）19:00~20:30	呼吸について

※テーマ・時間は変更になる場合があります

Webex Meetingsによるオンライン開催です。

Peatixでの申し込みとなります。
また、一定期間アーカイブ視聴にも対応しています。
当日参加、アーカイブ視聴ともに無料です。

どなたでも参加可能です。

Peatixのフォローはこちらから→



2）圏域別研修会



弘前圏域：11月中（日程・会場は調整中）
青森圏域：12月1日(火)　会場：青森新都市病院

2）圏域別研修会

令和8年5月22日(金)
八戸圏域研修会
（八戸市福祉公民館）









3）その他の研修会


青森県小児在宅支援センター　医療的ケア児等支援研修
こどものミキサー食
嚥下食を知ろう
２０２６年９月５日（土）
10:00～16:00（受付9:40～）
青森県立保健大学
講義　教室（A112）
実習　調理実習室
青森県青森市大字浜館字間瀬58-1
対象：栄養士、医師、看護師、保育士、教職員等医療的ケア児・重症心身障がい児支援に関わる方、当事者家族、学生も可
参加費：無料
プログラム
10：00～　「こどものミキサー食・嚥下食を知ろう！」
埼玉医科大学総合医療センター
小児科　奈倉　道明　先生
12：30～　「作ってみよう！」
株式会社宮源　高橋　浩幸　先生
お弁当等をミキサー食にして、胃ろうや経鼻経管から注入してみます。
※エプロン、手拭きをご持参ください
ミキサー食をやってみたいけど、どうしたらいいかわからない。どのくらい柔らかくしたら、胃ろうから注入できるの？など講義と実技を通して学びましょう♪
申し込みはこちらから

1）医療的ケアが必要なお子さんと家族のための支援ガイドブックー~青森県版~



目　次

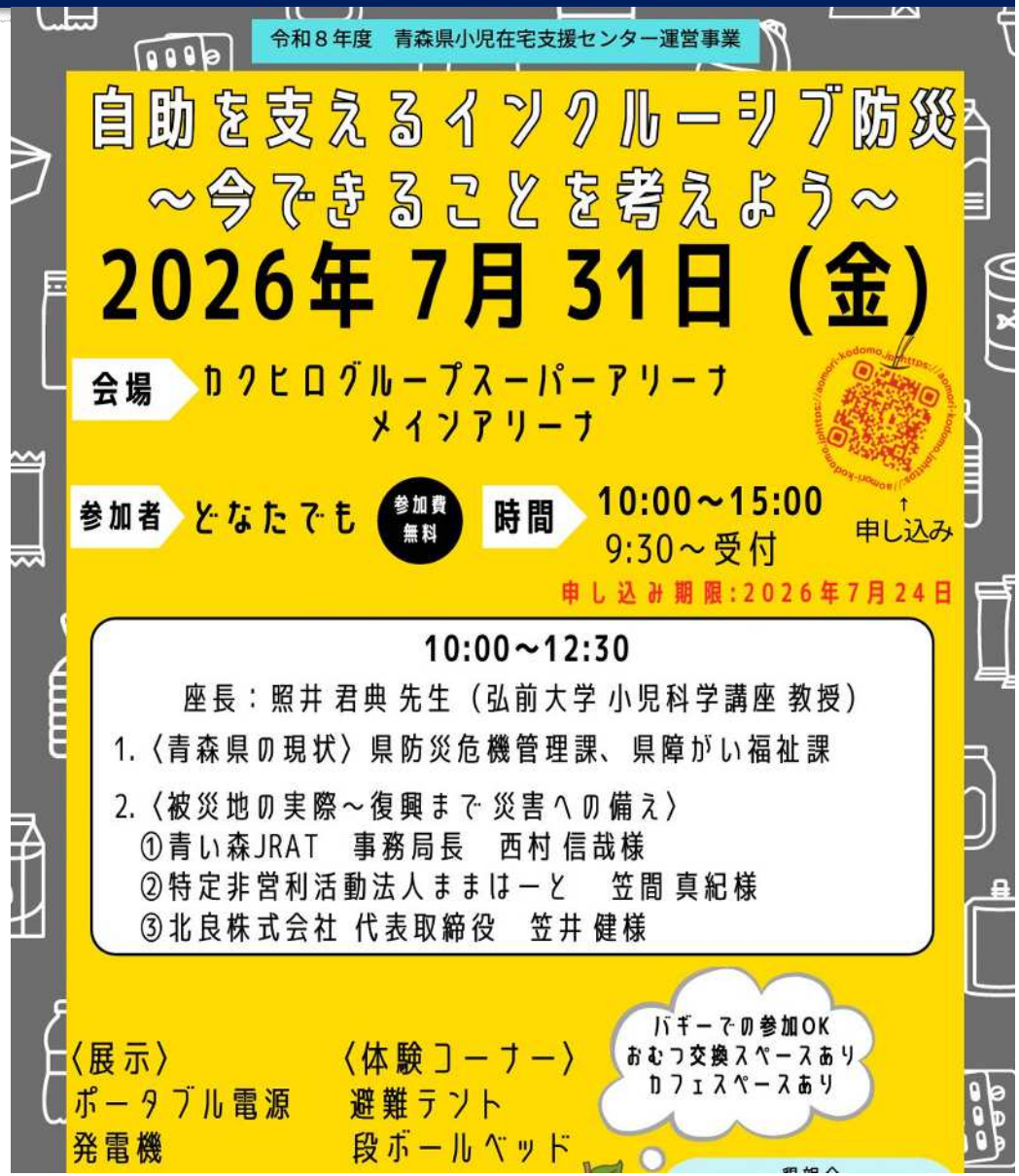


はじめに~お子さんの在宅移行を考えているご家族へ~
1 医療的ケアとは …… P02
2 支援者とその役割について …… P04
3 おうちに帰るまでの流れ …… P05
■事例紹介（全体の流れ、1日のスケジュール、1週間のスケジュール）
あおちゃん（1歳）のケース …… P06
もり君（4歳）のケース …… P10
もり君のライフステージに沿った支援 …… P14
4 青森県の医療的ケア児支援 …… P18
5 各種制度の紹介
障害者手帳の種類 …… P19
医療費等の助成 …… P20
手当・税控除等 …… P22
6 医療や福祉のサービス …… P26
福祉サービス利用の流れ …… P28
7 医療機器と医療材料 …… P30
8 補装具や日常生活用具について …… P34
9 医療的ケア児の就園について …… P40
10 医療的ケア児の就学について …… P41
11 災害対策
災害時個別支援計画 …… P44
災害時における人工呼吸器の作動確認と対応の流れ …… P45
災害用確認リスト …… P46
12 市町村の相談窓口 …… P48
13 よくある質問 …… P55
先輩パパママからのメッセージ……
おわりに ……

コラム① 訪問看護って何？
コラム② 福祉サービスの利用について
コラム③ リハビリってどんなことをするの？
コラム④ 薬も経管栄養等もまとめてご相談下さい
コラム⑤ 入院時の付き添いについて
コラム⑥ 訪問歯科について

参考資料
・在宅移行に向けた応援マップ
・スケジュール表（1日、週間）
・おでかけ準備リスト

2）インクルーシブ防災イベント
（令和8年7月31日　青森市）



参加者：203名

2）インクルーシブ防災イベント
（令和8年7月31日　青森市）







3）その他のイベント


ピアサポート研修
つながる
1型糖尿病
ファミリー
交流会
つがる総合病院　1階
8/29 土
10：00～12：00
受付9：45～
10：00 開会
10：05
青森ヤングスターズより
（患者家族会）
・学校・職場での生活紹介
・ヤングスターズについて
・糖尿病サマーキャンプ
の紹介
10：40 交流会
12：00 閉会
申し込みフォーム

④その他～避難訓練実績

（※小児在宅支援センター関与例のみ）



④その他～圏域アドバイザー配置連携強化事業

目的

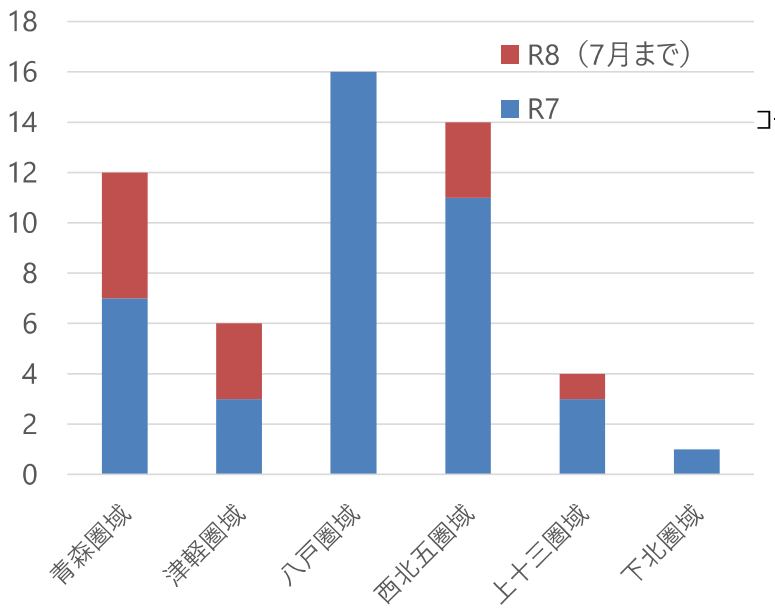
医療的ケア児とその家族が安心して在宅で生活できるよう、小児在宅支援センターと協働のもと、圏域内を調整しコーディネーターを支援する医療的ケア児等圏域アドバイザーを設置し、圏域内の支援体制を整備する。

圏域アドバイザーの役割	経験の浅いコーディネーターの支援・助言、圏域協議会への助言、 小児在宅支援センターと協働による圏域調整・地域支援

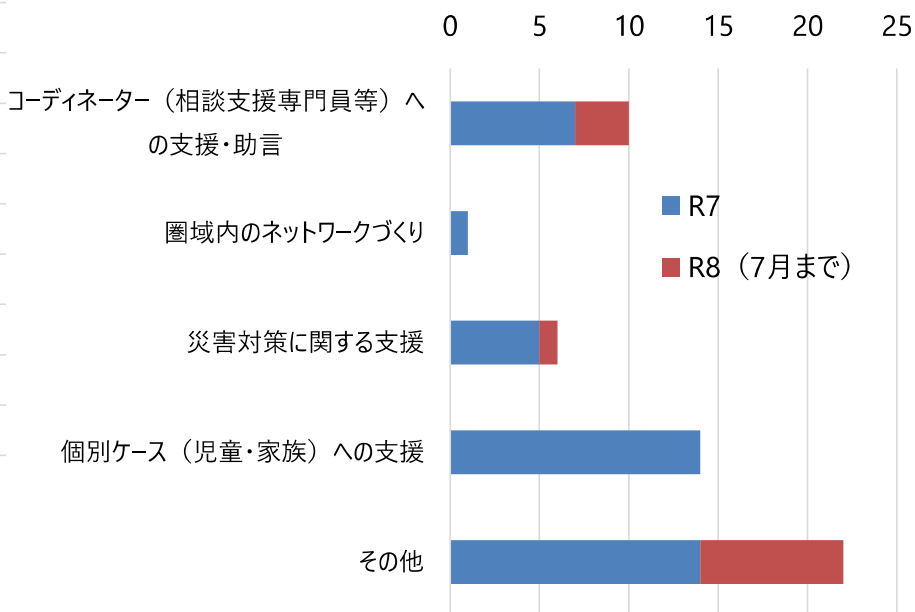
活動実績

圏域アドバイザーの支援実績
（令和7年度～令和8年度7月まで）

＜圏域別＞



＜対応内容別＞



④その他～圏域アドバイザー配置連携強化事業

要綱の改定

（アドバイザーの業務）
第４条　アドバイザーは、医療的ケア児等に係る次の業務を行う。
（１）相談支援事業者等（医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者等）の技術の向上に向けた支援及び助言
（２）相談支援事業者等を対象とした勉強会等の企画
（３）その他、センターと協力して行う各圏域における医療的ケア児等に係る支援体制の整備促進に向けた企画・調整

圏域アドバイザーの交代

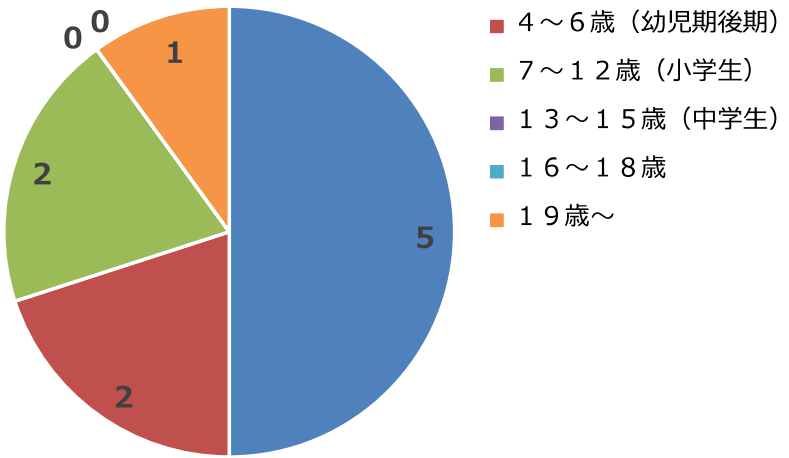


※令和8年度下半期からは訪問看護師による医療職による圏域アドバイザー配置も準備中

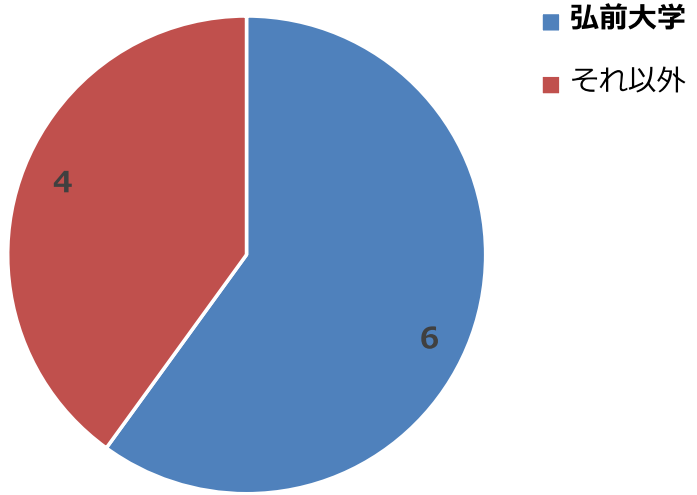
④その他～在宅移行困難な医療的ケア児

県内医療機関に長期入院中の医療的ケア児に関する調査結果（1）

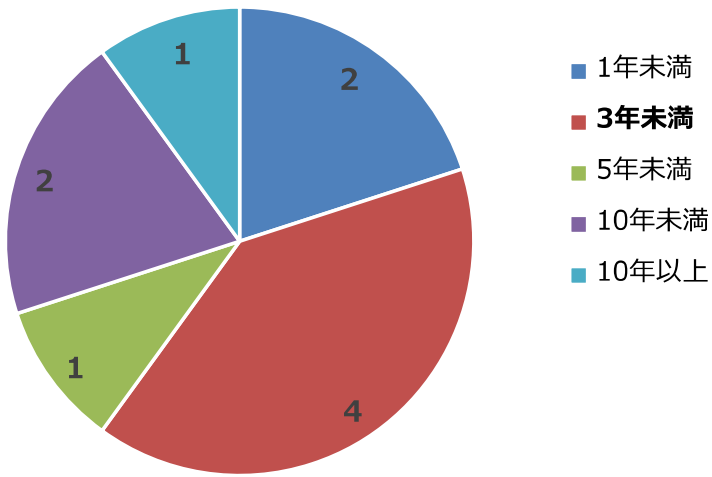
現在の年齢



入院医療機関



入院期間

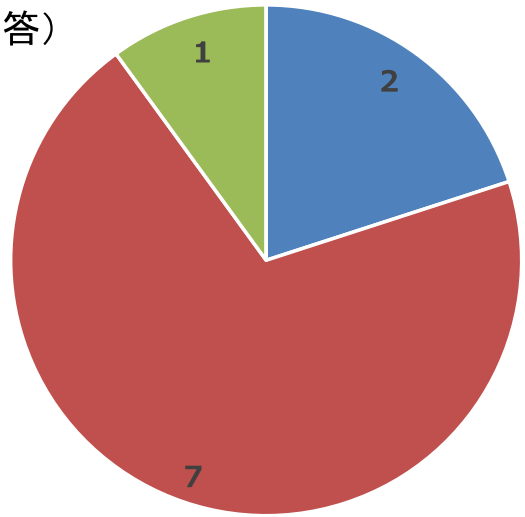


弘前大学以外の医療機関
青森市民病院
つがる総合病院
弘前総合医療センター
八戸市民病院

④その他～在宅移行困難な医療的ケア児

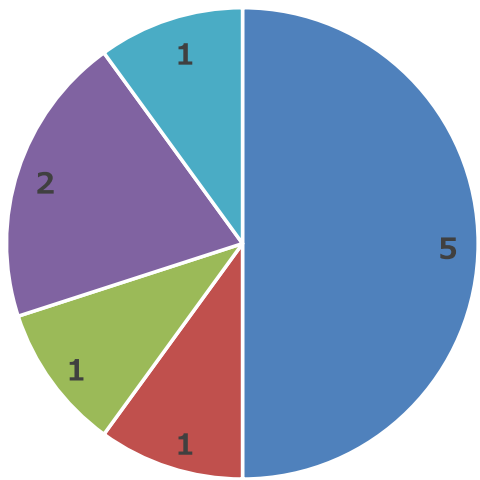
県内医療機関に長期入院中の医療的ケア児に関する調査結果（2）

長期入院の理由
（複数回答）



- ①重症度が高く在宅移行が困難
- **②家族事情**
- ③地域事情（医療福祉のリソースが乏しいなど）

今後の見通し



- **①長期入所施設待機中**
- ②地元医療機関への転院待機中
- ③在宅移行準備中
- ④未定
- ⑤その他

④その他～成果と課題

センター活動からみた県内医療的ケア児支援に関する課題

課題：

- 圏域会議の未開催圏域の存在
- 実働している医療的ケア児等支援コーディネーターの不足
- 災害対策関連（個別避難計画、避難訓練、福祉避難所の整備等）
- 保育園の新規開拓（県内一部地域）
- 医療的ケア児支援法改正への対応（特に成人期移行）

極めて解決困難な課題：

- 通学支援
- レスパイト（短期入所）
  - 低年齢・重症例、動ける医療的ケア児の受け入れ先が極めて不足
  - 在宅移行後に養育困難となった場合のセーフティーネットの不在
- 在宅移行困難例の存在
  - 社会的養護を要する医療的ケア児が医療機関に長期入院